

令和6年度 星の杜小学校アクションプラン - 2 -

重点項目	生徒指導										
重点課題	進んで挨拶、はっきり返事の習慣化を図る。										
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、登校時に挨拶ができる児童は多いが、自発的に挨拶をすることが課題である。また、校舎内での挨拶や来校者への挨拶、地域での挨拶には個人差があり十分とは言えない。 										
具体目標 数値指標	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や先生、家族、地域の人々に自分から進んで挨拶や返事をする。 ◆数値目標：児童、保護者による評価で達成率85%以上										
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・企画委員会を取組の主体として、年間を通した生活目標を掲げ挨拶運動を実践する。 ・企画委員会が元気に挨拶をした人を放送で紹介したり、挨拶ボランティアを募集したりして、さわやかな挨拶について呼びかける。 ・「おはよう」と手と手でハイタッチをすることで挨拶が広がるようにする。 ・企画委員会による経過報告、取組紹介等により習慣化へ意欲を高める。 										
学校関係者評価	保護者 学校運営協議委員										
公開の方法	学校ホームページ										
結果	<p>【達成率】 A評価（強く思う）とB評価（そう思う）の割合の合計</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童の評価(%)</th> <th>保護者評価 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>85.1</td> <td>80.9</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>85.1</td> <td>85.6</td> </tr> </tbody> </table>			児童の評価(%)	保護者評価 (%)	7月	85.1	80.9	12月	85.1	85.6
	児童の評価(%)	保護者評価 (%)									
7月	85.1	80.9									
12月	85.1	85.6									
考察	<p>「明るい挨拶」を星の杜小学校児童会のスローガンとし、企画委員会 で定めた具体目標に基づいて挨拶運動を継続してきた。4月当初は声が小さい人や挨拶を返さない児童もいたが、企画委員会が毎朝、児童玄関前で挨拶運動を行い、よい挨拶をする児童を紹介して奨励したり、学年持ち回り制の全児童参加型の「挨拶当番」等に取り組んだりすることで、意識を高めることができた。また、言葉だけでの挨拶だけではなく、ハイタッチを加えることで、今まで以上に挨拶が広がるようになった。</p> <p>挨拶を返す児童や自分から挨拶をする児童は増えてきたが、そうでない児童も少なくない。挨拶を交わす気持ちよさや大切さ、相手に与える心情について、指導を続けていく必要がある。また、校内だけでなく、家族や地域の方への気持ちのよい挨拶も継続して指導していく必要がある。</p>										